

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。



中期経営計画

静岡中央銀行は、**お客様中心主義（CC）**の実践により、
“お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行”を目指します。

当行は、「お客様中心主義の定着とステップアップ」を基本方針とし、「お客様中心主義の銀行経営」により、戦略・施策の意思決定の基準を“お客様目線”に置き、お客様のニーズを正しく理解し、そのニーズに基づき具体的な施策へ反映するため、**第8次中期経営計画「TRY～改革と前進～」**を策定し、役職員一体となって取り組んでおります。

目標とする経営指標

収益性・効率性指標

- ・ 基礎的利益 92億円
- ・ コア業務粗利益 102億円
- ・ コア業務純益 33億円
- ・ OHR 60%台

健全性指標

- ・ 自己資本比率 11%台
- ・ 不良債権比率 2%台

経営理念
堅実で健全な経営

●当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合った商品やサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。
 ●当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。

第8次中期経営計画

TRY～改革と前進～
期間/平成22年4月～平成24年3月(2年間)

目指す銀行像
お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行

基本方針
お客様中心主義の定着とステップアップ

基本戦略

① お客様目線での行動改革	⑤ 経営の効率化
② 人材の育成と組織力強化	⑥ 地域密着型金融の推進と金融円滑化対応
③ 活力ある営業体制の確立	⑦ 法令等遵守・リスク管理態勢の強化
④ 安定的収益基盤の構築	

2年後の目指す指標

<ul style="list-style-type: none"> ● 収益性・効率性指標 ● 基礎的利益……………92億円 ● コア業務粗利益 ……102億円 ● コア業務純益……………33億円 ● OHR……………60%台 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健全性指標 ● 自己資本比率……………11%台 ● 不良債権比率……………2%台
---	--

メルクマール
預貸併進による業務拡大 ～預貸1兆円 達成に向けて～

行動指針 ～改革と前進～

- 従来の延長線上での発想や仕事のやり方を全職員が改め、前進する。
- お客様の真のニーズを把握し、そのニーズに迅速に対応する。
- お客様のニーズに合った商品・サービスを提供する。

静岡中央銀行

「CC」とは、Customer Centric (カスタマーセントリック)の略語で、「お客様中心主義」という意味です。つまり「お客様(カスタマー)を中心(セントリック)に」物事を考え、判断し、行動することを指します。